

記

一 事業主側

工場主ニ於テハ工場再開ノ見込ナシトシテ行幸日ノ安カク、ナリシ為メ断然閉鎖ノ方針ヲ取任シタリ、カ以テ本工側ヨリ陳謝セルニ依リ四月廿日ニ至テ家族慰籍料、元買二十三名ニ對シ五圓乃至二十七圓合計百二十四圓ノ給與ヲ解決ヲ告ケタリ

二 争議團體ノ動靜

職工等ハ裏面ヨリ金協系分子ノ策動ニ依リ奮動的行爲シテ有スルニ至リ數次工場主ニ陳謝ノ上任意退職役ノ一括四月三十日呈出シ將末工場再開ノ場合ハ再雇用方懇願シ叙上ノ解決ヲ當シ受領シタリ
右及申(通)紙假也

労社第一六八一號

昭和六年四月二十八日

警視總監

高橋守雄

2396

内務大臣安達謙藏殿
社會局長 官殿
各廳府縣長官殿

發生 四、二四解決、一
任用労働者 六四
請願参加者 五〇
關係労働組合 品聯会

和田製糖所労働争議之開スル件

(發生)

要旨ハ、廿四日締結改善ニ関スル十月十五日、要求書ヲ提出シ罷業ヲ決行ス
又、要求全部ヲ拒絶セラル、又二十五日争議固本都ヲ有下大島町七丁目七十五番地ニ設置シ対策中

標記工場ニ於テ労働争議發生セシカ状既左ノ通
一 争議發生ノ場所 有下南島郡大島町七丁目七十五番地和田製糖所
二 事業主側 和田製糖所